

株式会社日本タクシーの健康経営宣言について

「日タク健康宣言」

株式会社日本タクシーは、生活の足、送迎・観光など多様な用途でお子様からお年寄りまであらゆる世代に対してタクシー・バスなどを使った移動サービスを供給しています。これらの移動サービスをお客様に安心・安全に安定供給し続けることが自らの社会的責任と認識しています。

これらの移動サービスを支える内勤スタッフ・ドライバー（以下全社員）1人ひとりが心身共に健康であることが、上記の社会的責任を果たす原動力であると考え、健康維持・増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりの推進によって、全社員がいきいきと豊かで快適・健康な社会生活と地域経済の発展に貢献する会社を目指します。

株式会社日本タクシー
代表取締役 山田健太郎

日タク労働組合
執行委員長 金子 秀樹

【健康管理方針】

第1条（目的）当社は、「日タク健康宣言」に基づき、全社員の心身の健康維持・増進と健康で快適な職場環境の形成を目的として、健康経営についての方針を定める。

第2条（体制）

- （1）当社は、健康管理を推進・実施するため、代表取締役社長を責任者とする健康経営推進チームを組織する。
- （2）健康経営推進チームは、健康管理に関して年間あるいは中期的な実施計画を定め、衛生委員会等とも連携しつつ、実施計画を推進する。
- （3）健康経営推進チームは、健康管理の実施状況について、定期的に取り締役員会議に報告する。

第3条（取組内容）

当社は、全社員一人ひとりが心身の健康保持増進に自律的に取り組めるよう、健康づくりを支援する。法令遵守を基本とし、予防医学の見地から、以下の枠組みを体系的かつ包括的に整理し健康管理を推進する。

- （1） 0次予防：職場のコミュニケーションの活性化により、「職場環境の改善」に資する取り組みを推進する。
- （2） 1次予防：研修等による社員への健康啓発や予防接種の実施等により、「疾病予防」に資する取組を推進する。
- （3） 2次予防：健康診断等の実施徹底や健康診断後の保健指導等により、「疾病の早期発見・早期措置」に資する取組を推進する。

【定期健康診断における有所見者の精密検査受診率】

2020年	2021年	2022年
95.9%	96.4%	97.8%

2025年までに受診率が100%になるように、未受診者に対して積極的に勧奨します。

- （4） 3次予防：休業と職場復帰制度などの規定や体制の整備等により、「疾病の再発防止・重症化予防」に資する取組を推進する。

株式会社日本タクシ
代表取締役 山田健太郎



日タク労働組合
執行委員長 金子 秀樹

